



登小だより

神無月号

登立小HP
文責 校長

災害に備える地域コミュニティの核に

熱中症指数も下がり、屋外での活動も再開できるようになりました。のびっ子たちは、堰を切ったように昼休みの運動場へ飛び出し、元気いっぱい体を動かしています。校庭の木々の葉も、どこか紅に染まりはじめ、地面には落ち葉が舞うようになりました。季節は10月半ば。秋の深まりを感じる頃となりました。さて、先日は防災集会を実施しました。防災会議の取組として、地域の方々と連携し、避難訓練を含めた「避難所開設」の活動を行いました。今回は6年生が参加し、体育館を避難所としたシミュレーションを行いました。地域の皆様と接する中で、はじめは少し緊張気味だったのびっ子たちも、次第に打ち解け、コミュニケーションをとりながら協力して活動を進める姿が見られました。一人ひとりが「自助」の意識をもって防災への理解を深める、貴重な機会となりました。本校では、日頃から危機管理を七つの視点に基づいて進めています。防災をはじめ、事件・事故の未然防止に努め、のびっ子の安心・安全の確保に取り組んでいます。今回の防災集会もその一環です。今後とも地域の皆様や保護者の皆様と手を携えながら、より安全で安心な学校づくりを進めてまいります。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



簡易トイレづくりに挑戦



パーテーションづくりに奮闘



最後は全員でふりかえり



非常食づくりに笑顔

平時にこそ、有事への
備えを万全にと考えます。

危機管理の7つの視点

①変化の注視 ②見方の多面化と多角化 ③データの活用 ④危険要因の発見
⑤想像力による危険予想 ⑥複数での実行 ⑦共有の遂行

危機管理の7つの観点

①日常点検と管理：三段階（担当者→教頭→校長）での観察・確認
②安全点検の充実：点検箇所の回転化・点検の複数化・改善行動の早急化
③計画検討の習慣：安全・危機管理の視点から再検討の時間の確保とその習慣化
④対応想定の実践：危機想定及びマニュアルに沿った行動のイメージ化とその習慣化
⑤実践体制の確立：校務分掌に関する企画、課題解決の検討と具体化
⑥主査職員の任命：日常的に危機管理における視点の高い教職員の防災主任への任命
⑦専門機関の活用：計画・実践・評価に係るすべてに専門機関との連携強化

がんばろう！上天草

のびっこ会で進めている「やさしさくばり大作戦」。今回は、先般の豪雨災害への支援と応援活動を行ってきました。先日は、のびっ子会代表の子供たちが市の社会福祉協議会と総合センター「アロマ」を訪問し、募金活動で集まった義援金(13,456円)と全員で作った寄せ書きを贈りました。のびっ子のふるさとを思う心と助け合いの心が学校を越えて市内中に届いていきます。活動に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



社会福祉協議会へ「義援金」

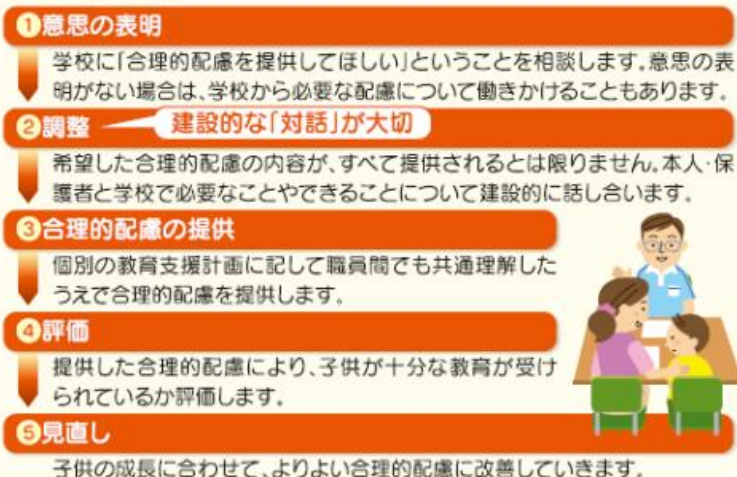


アロマへ「応援寄せ書き」

被災したアロマの様子
に言葉を失いました

子供たちの理解と支援のために

平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法の施行により、学校においては「合理的配慮の提供」が義務付けられました。「合理的配慮」とは、障がいのある子供が、他の子供と平等に学ぶために必要な変更や調整などを、一人一人の状況に応じて、財政面や体制面で負担がかかりすぎない範囲で行うことです。この「合理的配慮」が提供される手順は右図のようになります。大切にことは、子供が十分な教育を受け、持てる力を伸ばすことです。（引用資料：熊本県教育委員会）



あとがき

～あいさつがつなぐ、ぬくもりの輪～ 毎朝、登校するのびっ子たちに「おはよう！いってらっしゃい」と声をかけてくださる地域の方々があります。のびっ子たちの元気なあいさつが返ると、「道端に笑顔の花が咲いたようです。」とおっしゃいます。見守り、見守られ、立場の違いはあれど、あいさつの声が互いにぬくもりを運んでいます。登立の良さです。

のびっ子の輝き

Noboritate.es
School life scene

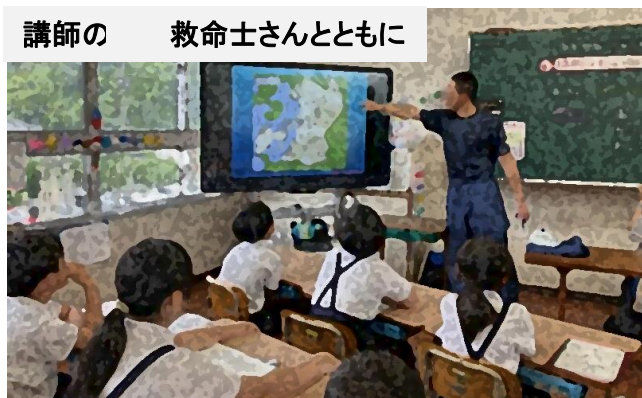
講師の 助産師さんとともに



のびっ子参観日 2学期最初の授業参観を行いました。夏休みを経て遅くなったのびっ子たちの学校生活を保護者の方々に公開しました。みんな張り切って授業に臨みました。資料「熊本の心」を活用した道德の時間と、他教科の学習に取り組みました。6年生では「命の学習」を 病院から助産師の方々を講師にお迎えし、深い学びを行いました。「学びのひとりだち」の姿が、どの教室からも見られました。これからものびっ子のご支援よろしくお願いします。



講師の 救命士さんとともに



社会科の学習で 4年生が社会科「自然災害に備えるまちづくり」の単元の中で救急救命士の方からのお話をもとに学びを深めました。おいでいただいた救命士の さん(北消防署松島分署)は、ご自身が関わられたご経験と資料をもとに、「命を守る」という行動についてご指導くださいました。生命尊重の価値にも触れ、深い学びができたのびっ子たちでした。



講師の さんとともに



冬野菜づくり 2年生が学校園を活用した栽培活動に取り組んでいます。今回も地元農家の さんのご指導のもと、冬野菜の苗、種植えを行いました。ブロッコリー、みず菜、玉ねぎ、ホウレンソウ、大根、ニンジン、白菜とたくさんの野菜の命と関わります。収穫した野菜は、給食への提供、そして、のびっ子まつりでの販売活動に挑戦する予定です。毎日の水かけとともに、優しい声掛けも頑張って、野菜と共に大きく成長できることを願います。



のびっ子ミュージックホールへようこそ！

大阪交響樂團をお招きして学校コンサートを開きました。朝からトラック2台に様々な楽器が運搬され、体育館がコンサートホールへと変わっていきました。開演に向けて、いろんな楽器の音色が校内に響き渡り、のびっ子たちの鼓動も高まっていました。開演とともに、「スターウォーズのメインテーマ」の勇ましい音楽が奏でられ、一瞬でオーケストラの虜になってしまいました。公演では、楽器の紹介やオーケストラの構成について教えていただいたり、指揮者体験をさせていただいたり、オーケストラを身近に感じ、音楽を満喫したのびっ子たちでした。最後は、オーケストラの皆さんと「ビリーブ」の合奏、そして、本校の校歌のフル伴奏をもとに、合唱する経験もできました。とても楽しく、心が豊かに、そして、音楽の魅力を感じた時間となりました。



集団宿泊教室 5年生が天草青年の家で自然宿泊体験を行いました。規則の尊重、礼節、自然への畏敬の念、そして、友情の尊さの自覚を掲げて、二日間、精一杯活動しました。他校(大矢野町)の5年生と一緒に活動する時間もあり、同郷の仲を深めることができたようです。教室での学びとは違った知識や考え方を得る時間となったことでしょう。本校のリーダーとなる5年生の成長を期待します。みんな、とっても頑張りました。



秀作～天草郡市科学発明展～

部会特選 2年 くん

「あそと天草の夏の生きものしらべ」

優 秀 賞 4年 さん

「スケルトンたまごをつくろう」

※ さんの作品は「天草教育会館」に

展示されます。(10/31～11/3)

秀作～「歯と口の健康週間」図画コンクール～

特選 2年 さん

※ さんの作品は

「びぶれす熊日会館」

に展示されます。

(11/8～11/9)



秀作～上天草市児童童話発表会～

奨励賞 2年 くん

※ くの童話発表は2月の

「のびっ子祭り」のオープニング

セレモニーで発表を予定してい

ます。

